

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

- (1) 有価証券の評価基準及び評価方法
該当なし
- (2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法
最終仕入原価法
- (3) 固定資産の減価償却の方法
建物については定額法、什器備品については定率法によっている。
- (4) 引当金の計上基準
給与規定、退職規定、長期修繕計画に基づき計上
- (5) 消費税等の会計処理
税込み処理

2. 会計処理

- (1) 当期は新公益会計基準に基づいて、貸借対照表、正味財産増減計算書を作成。

3. 特定資産の財源等の内訳

科 目		当期末残高	(内指定財産からの 充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に対 応する額)
特定資産					
修繕引当資産	定期預金	10,847,000		10,847,000	
減価償却引当	定期預金	36,504,128		36,504,128	
賞与引当資産	定期預金	1,455,000		1,455,000	
退職給付引当	定期預金	5,134,500		5,134,500	5,134,500
音楽祭事業引当	定期預金	11,000,000		11,000,000	
合 計		64,940,628	0	64,940,628	5,134,500

4. 担保に提供している資産 無し

5. 固定資産の取得価格、減価償却累計額及び当期末残高は、次の通りである。

資 産 名	取得価額	償却累計額	期末簿価
建物	97,196,555	24,347,736	72,848,819
ワープロ	125,500	122,987	2,513
会議用テーブル椅子一式	554,300	548,753	5,547
壁面収納庫一式	431,200	422,573	8,627
応接セット	7,455,000	7,305,897	149,103
ピアノ	1,803,165	1,803,164	1
テーブル	261,450	256,220	5,230
絵画	892,500	0	892,500
カーテン他	1,239,000	1,238,999	1
会議室音響機器一式	457,800	457,799	1

6. 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高

該当無し

7. 保証債務 無し

8. 債権 該当無し

9. 補助金等の内訳 JASRAC音楽祭助成金 1,400,000

10. 指定正味財産から一般財産への振替額の内訳

内容	金額
一般正味財産への振替額	
一般正味財産への振替額	421,286

当期寄付財産による建物の償却額振替額

11. 関連当事者との取引の内容 該当無し